

<h1>NO. 22</h1>	<h1>キャンプファイヤー (CF)</h1>
-----------------	-------------------------

### 1 ねらい

- ・自然の懐の中で火を囲みながら仲間と楽しく活動したり、静かに過ごしたりすることで、より深い思い出にする。

### 2 活動の計画

(1) 活動期間	4月～11月	
(2) 所要時間	1～1.5時間	
(3) 活動場所	キャンプファイヤー場「カシオペヤ・おおぐま」, 屋根付広場	
(4) 準備物	〔自然ふれあい館〕	〔利用団体〕
	<ul style="list-style-type: none"><li>・トーチ消火器 ・消火用バケツ</li><li>・火バサミ ・消火器 (非常用)</li><li>・ペール缶 ・ドラム延長コード</li><li>・アンプ(マイクは下部に収納)</li><li>・ほうき, ちりとり, 十能</li><li>・CFセット(標準): 有料 (様式7参照)</li><li>・CFセット(小): 有料 (様式7参照)</li><li>・CF用薪: 有料 (様式7参照)</li></ul>	左記以外のもので各団体がスタンツ等で使用するもの

※CFセット (標準): CF用薪24本, 短い薪2束, トーチ5本, 灯油

※CFセット (小) は標準と同様の内容でCF用薪の本数が12本になります。

### 3 活動について

#### (1) 主な係 (例)

- ・営火係: トーチ, 消火などの火の管理をします。
- ・誘導係: 火の神, 火の子の誘導や衣装の準備・片付けをします。
- ・効果係: マイク, テープ, 伴奏などの担当をします。
- ・進行係: 会の進行をします。
- ・出し物係: 事前に準備をします。

#### (2) 役割 (例)

- ・営火長: 団体のリーダー, 全体運営を担当します。
- ・火の神: 点火の言葉を担当します。
- ・火の子: グループの代表, 誓いの言葉を担当します。

(3) 営火長や火の神等の言葉 (例)

・点火の言葉 (例)

①泉岳自然ふれあい館のキャンプファイヤー場において、私たちは、今、まさにつどいの火を燃やそうとしています。暗闇の中に燃える炎、それは私たちの望みであり、友情であります。そして愛の力でもあります。私たちは、この神秘の火を心の奥底におさめ、明日への新しい力となるよう燃やし続けましょう。

②光と熱のもとになる炎は、私たちの頬を染め、私たちの友情のごとく激しく燃え上がろうとしています。私たちのきずなをより強くするため、私たちの胸の中にここでの活動の思い出を深くきざみつけましょう。今日の炎がいつまでも私たちの心の中で大きく燃え続けることを祈って。

・誓いの言葉 (例)

①私たちは、この自然ふれあい館で得た心と心の結び付きを生涯大切にすることを誓います。

②私たちは、ここでの活動を通じて、健全な心身をつくり、自立・協同の精神を体得するため、努力することを誓います。

③私たちは、自然を友に心身をたくましくきたえ、社会の一員としてがんばることを誓います。

(4) 活動準備と片付け ※別紙「キャンプファイヤーの始め方・片づけ方」も参照してください

・井桁(組んだ薪)は、利用団体が明るいうちに組み、使用後の火の始末、道具の片付けまでお願いします。

・終了後の消火は水道のホースを使い、確実に行ってください。

※消火器は緊急時の物なので、通常消火の際、絶対に使用しないでください。

・屋根付き広場での実施の際は、消火用バケツで外トイレの水での消火になります。

・借用した物品は元の場所に返却してください。

(5) その他

・人数は最大250名まで可能です。

・トーチは再利用するので、点火後はすぐに井桁から遠ざけてください。

#### 4 展開例

区 分	内 容
準備・説明 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 明るいうちに薪を組んでおきます</li> <li>(2) 効果係は音楽、機材などの準備をします</li> <li>(3) 火の神・火の子の動きの確認をします</li> </ul>
活動 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 静かに入場し、井桁を囲んで円陣を作ります</li> <li>(2) 夜の歌 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「遠き山に日は落ちて」などを歌います、1番は合唱、2番はハミング</li> </ul> </li> <li>(3) 火の神・火の子入場 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハミングが始まったら、火の神はトーチをかかげて火の子を従えて入場し、場内を一巡してから所定の位置につきます</li> </ul> </li> <li>(4) 点火の言葉 (火の神) <ul style="list-style-type: none"> <li>・トーチを高くかかげて力強く述べます</li> </ul> </li> <li>(5) 分火 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火の神から火の子に分火します</li> </ul> <p>※火の子の人数が多いときは、はじめに左右の火の子に分火し、後はリレー式分火とする方法もあります</p> </li> <li>(6) 誓いの言葉 (火の子) <ul style="list-style-type: none"> <li>・火の神から分火された後、トーチを高くかかげながら述べます</li> </ul> </li> <li>(7) 点火 (火の神、火の子) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひざまづきながら、火の神・火の子が一斉に薪に点火します</li> </ul> </li> <li>(8) 炎の歌 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「燃えろよ燃えろ」を元気よく歌います</li> </ul> </li> <li>(9) 営火長の話 <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプの精神、営火の意義、友情、団結、協力などについて話します</li> </ul> </li> <li>(10) スタンプ <ul style="list-style-type: none"> <li>・班ごとに演技します</li> </ul> </li> <li>(11) わかれの歌 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「今日の日さはさようなら」を歌います</li> </ul> <p>※感謝の気持ち、終わりのあいさつを述べる。わかれの歌の途中からハミングにし、その中で述べてもよいです</p> </li> <li>(12) 退場 <ul style="list-style-type: none"> <li>・静かに列を崩さず退場します</li> </ul> <p>※ハミングしながら、または音楽を聞きながらの退場でもよいです</p> </li> </ul>
まとめ・片付け (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 井桁の火が消火したことを確認します</li> <li>(2) 音楽、機材などの後片付けをします</li> </ul>

#### 5 活動上の留意点

- ・強風の場合は実施できません。

## 泉岳自然ふれあい館のキャンプファイヤーの始め方・片づけ方

### <キャンプファイヤーをする際は必ず目を通して実施してください>

#### ➤ 道具について始める前に

- キャンプファイヤーセットは倉庫前のリヤカーに用意されています。
- キャンプファイヤーセットの物品が揃っているか確認してください。  
ドラムコード、アンプ（マイク：下部に収納）は玄関ホール・利用団体活動用具置き場にあります。
- 井桁を組むのは明るいうちに行ってください。
- 屋根付き広場は直火禁止です。中央に置いてある円形のキャンプファイヤー専用台を使用してください。後片付けの際は、灰や燃え残りをペール缶に入れてください。
- トーチは専用の道具（トーチ消火器）を使って消火してください。トーチは繰り返し使用しますので点火後すみやかに井桁から遠ざけてください。

#### ➤ 片付け

##### ① 物品

トーチ・トーチ缶・トーチ消火器・灯油缶・消火器・消火用バケツは、リヤカーに戻し、翌日朝までに倉庫前に戻してください。

##### ② 消火

水を使って確実に消火をしてください。消火後事務室にご連絡ください。

- 「おおぐま」「カシオペヤ」…水道のホース
- 「屋根付き広場」…消火用バケツ（給水は外トイレ）
- 消火器は非常用ですので、通常の消火には絶対に使用しないでください。

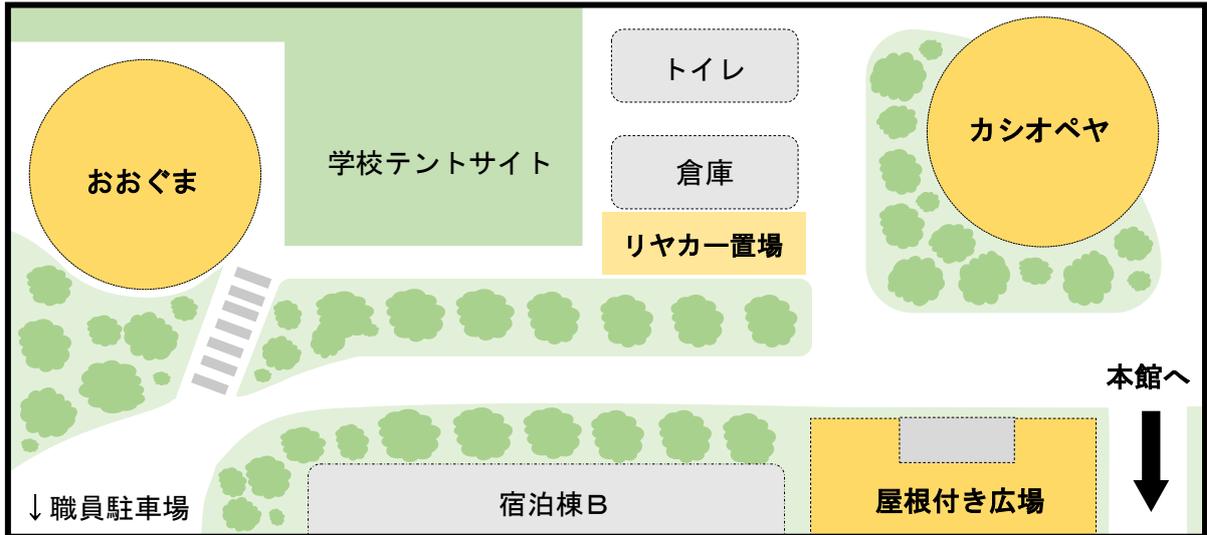
##### ③ 灰の片付け

- ・消火で濡れた灰は一晩おくと水が少なくなります。翌日の朝、ペール缶に片付けてください。
- ・片付けが終わりましたら事務室までご連絡ください。  
(雨で濡れてしまった場合もそのままペール缶に片付けてください。)

#### <コンセント・照明スイッチの場所>

- おおぐま：照明灯の下の電源ボックス
- カシオペヤ：照明灯の下の電源ボックス
- 屋根付き広場：コンセント・倉庫左側外壁  
照明スイッチ・倉庫内入口右側

➤ **ファイヤー場周辺・地図**



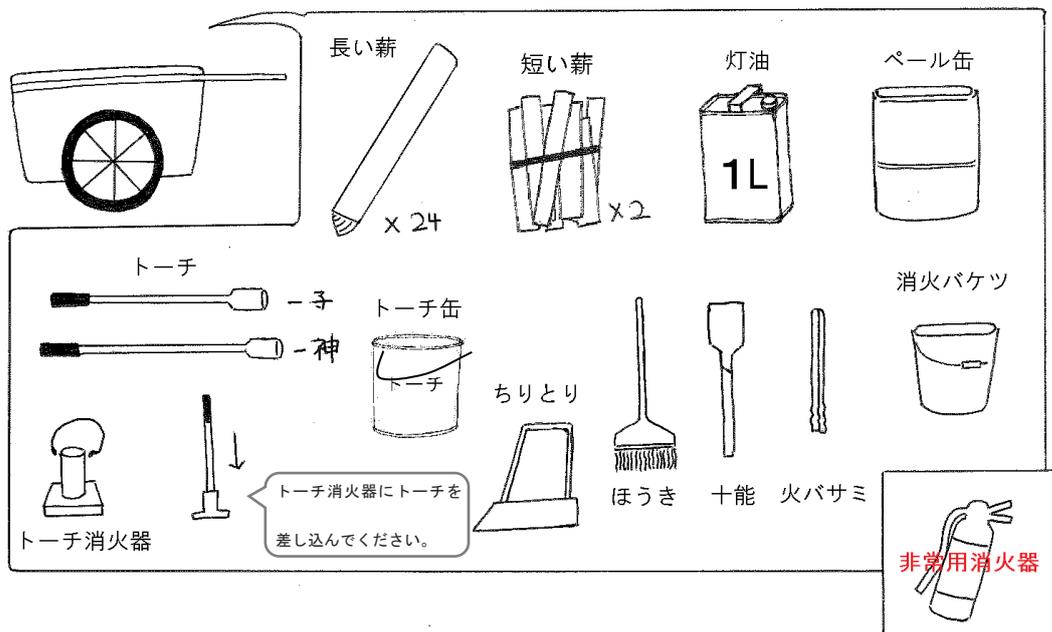
➤ **貸出物品・キャンプファイヤーセット**

【貸出物品 (希望団体) : 利用団体活動用具置き場】

- ・アンプ    ・ドラムコード

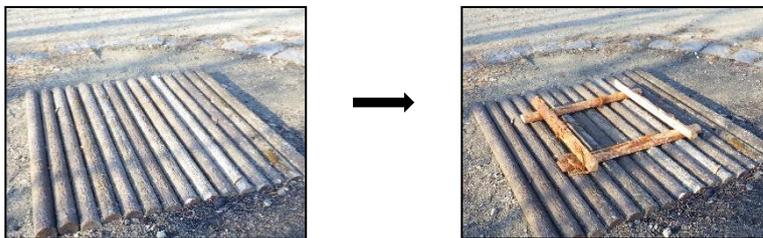
【キャンプファイヤーセット (標準) : リヤカー置場】

- ・長い薪 : 24本    ・短い薪 : 2束    ・灯油    ・ペール缶
- ・トーチ    ・トーチ消火器    ・トーチ缶    ・ちりととり    ・ほうき    ・十能
- ・火バサミ    ・消火バケツ    ・消火器 (非常用)    ※セット (小) は 長い薪 : 12本



## ➤ 井桁の組み方

【おおぐま・カシオペヤ】



【屋根付き広場】

キャンプファイヤー台の上に薪を組みます。

※直火禁止



1. 長い薪を井桁に組み、2～4本は井桁の中で交差させるように入れます。  
(井桁の中に灯油を浸み込ませた新聞紙を入れると点火しやすくなります。)
2. トーチ缶に灯油を移し、トーチに灯油を染み込ませておきます。トーチは持ち上げた時に灯油が垂れてこないよう、始まるまで井桁の中に差して灯油をきっておいてください。
3. 灯油はすべてトーチ缶に入れ、新聞紙等にしっかり染み込ませた後、開始まで井桁の下のそれぞれの点火場所に置きます。

短い薪は演出に合わせて入れてください。

- ・最初に井桁の中に入れておくと、点火した際の火力が大きくなります。
- ・キャンプファイヤーの途中で様子を見ながら短い薪を追加することで、火の勢いや時間を調整します。長い薪はすべて燃え尽きるように途中で寄せ集めながら火力調整をします。

カバーのかけ方 (カバーは翌日の朝にかけます。)



\* カバーをかけるときは、2～3人だとかけ易いです。